



ももくさ

小松市立矢田野小学校 学校だより

令和6年6月11日

校長 しんみょう 新名 孝



児童集会 (R6.6.4)



今年度2回目の児童集会がありました。特に素敵だと思ったのは、全校児童の話の聴き方です。目線・姿勢・反応・・・4月から各クラスで目標を決めて取り組んできた成果がたくさん見られました。各委員会の委員長の声に耳を傾け、他人ごとではなく、自分事として聴き、自分たちの学校を自分たちでよりよく、もっと楽しくしていきたいという思いが、多くの児童の話聴く姿から伝わってきました。これから、さらにレベルアップしていくことを期待しています。



授業参観・教養講座 (R6.6.6)



先日は、参観ありがとうございました。いつも通り、考えたことや思ったことを進んで話せていた子、いつも以上に姿勢を正して話を聴いていた子等、それぞれお子様の成長した姿を見られたことと思います。中には緊張しすぎたり、保護者の姿が見えず、力を発揮できなかつたりした子もいたかと思いますが、一人一人できることを増やそうとしたり、よりよくなるとうしたりする言動がどの学年・クラスからも多く見られるようになってきています。日々の保護者・地域の皆様のご支援・ご指導のおかげだと思っています。引き続き、ご協力よろしくお願ひします。

授業参観後の教養講座では、小松市消防署の方をお招きし、「地域を守るジュニア救急隊」と題して講座が実施されました。鼻血が出た時の止血法、のどに物が詰まってチョークサインを出している人への対処法、倒れている人がいたら・・・等、具体的にどうしたらよいかを学ぶことができました。自他の命を守るための貴重な時間になったことと思います。教養委員の皆様、企画・運営ありがとうございました。参加された保護者の皆様、今回の学びを、もしもの時に役立てていただくとともに、家庭内に、そして地域に広めていって下さるとありがたいです。よろしくお願ひします。

